留萌市議会だより

留萌市議会　検索

※左記のＱＲからも留萌市議会のホームページにアクセスできます。

第161号

議会ですこんにちは

主な内容

P4 ・市民と議会の意見交換会参加者募集
P5 ・各常任委員会からの報告
P6 ・令和8年度予算審査特別委員会からの報告
P7～P9 ・第２回定例会一般質問
P10 ・令和７年度政務活動費使途報告
・議会モニター設置　ほか
P11 ・こんなことが決まりました
・議会の動向……ほか

令和8年度

市民と議会の意見交換会

参加者募集



留萌市議会では、「市民にわかりやすく・開かれた議会」、「市民参加の機会の拡充」、「市民への説明責任を果たす」ことを目的に市民と議会の意見交換会を開催します。

ご参加をお待ちしています。

みなさまのお声をお聞かせください！

とき 9月28日(月)
1回目 13時30分～
2回目 15時30分～

ところ るもいプラザ

テーマ フリートーク
（質問、要望、ご意見など）
※当日参加もOK!!

とき 9月29日(火)
1回目 16時00分～
2回目 18時30分～

ところ 港西コミュニティセンター

テーマ 子育て支援、高齢者施策
公共交通について

託児スペースもあります

■参加申し込みについて　応募締め切り９月１６日(水)

参加を希望される方は、申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX（43-6700）、Ｅメール（rumoishigikai@basil.ocn.ne.jp）にてお申込みいただくか、電話（42-1907）にて必要事項を口頭でお伝えください。申込書は、議会意見箱横（留萌市役所・るもいプラザ）に設置しているほか、留萌市議会ホームページからダウンロードいただけます。

また、右記の二次元コードからもお申込みいただけます。

総務経済常任委員会の報告

GX戦略地域制度における有望地域選定 るもい定住促進・住環境向上支援助成金創設

◎委 員 長　戸水美保子　　•村上　雅彦　•小野　敏雄　•野崎　良夫
○副委員長　宇川　達朗　　•鈴田　亜湖　•村山ゆかり

総務部、地域振興部、都市環境部からの議案・報告・情報提供事項について確認した。

【総務部】

議案事項として、令和7年度留萌市繰越明許費繰越計算書、令和8年度一般会計補正予算（第3号）、留萌市公平委員会委員の選任、留萌市農業委員会委員の任命など7件の説明を受けた。

【地域振興部】

議案事項として、令和8年度一般会計補正予算（第3号）他1件。情報提供事項として、「お茶の間トーク2026 ～ 2027」出前メニュー、令和8年度第1回留萌市地域公共交通活性化協議会の開催結果、GX戦略地域制度における有望地域選定、移住応援助成事業の実施状況、令和8年度市民農園の開設状況、令和7年度地元企業応援助成事業の実施結果、令和７年度住宅改修促進助成事業の実施結果、客船寄港歓迎事業の概要など15件の説明を受けた。



▲留萌市空き家情報バンクサイト

【都市環境部】

報告事項として、下水道経営戦略、水道経営戦略の２件、議案事項として、令和８年度留萌市水道事業会計補正予算（第１号）など５件、情報提供事項として、これまでの住宅改修促進助成事業を抜本的に見直し、るもい定住促進・住環境向上支援助成金の創設、令和７年度除雪対策事業の総括、令和８年度環境啓発事業の実施など６件の説明を受けた。

民生文教常任委員会の報告

文化遺産の再発見事業「郷土学習講座」 地域包括ケア病床の開設

◎委 員 長　田村　裕樹　　•川村　忠司　•横田　美樹　•村上　　均
○副委員長　小沼　清美　　•燕　　昌克　•米倉　靖夫

市民健康部、教育委員会、留萌市立病院の議案・情報提供事項について確認した。

【市民健康部】

令和８年度一般会計補正予算では、介護施設等の熱中症防止対策に資する空調設備等の設置を実施する事業者に対する補助金の、増額補正を行うこと等を確認した。また、最高裁判決を踏まえた保護費の追加給付、令和８年度手話奉仕員養成講座、身寄りのない方が亡くなられた場合の対応、後期高齢者医療制度における資格確認書交付の取扱い等について説明があった。

【教育委員会】

令和８年度一般会計補正予算では、港南中学校の校舎及び屋内運動場の大規模改修の実施、中体連参加費補助金、冬期通学費補助金、寺子屋・るもいっこ事業、全国大会等遠征費助成金、子どもたちの伝統文化体験事業、音楽合宿のまち「るもい」事業、トレーニング機器更新事業、子育て世帯訪問支援事業、沖見児童センター遊具等設置工事等について確認した。また、るもい文化遺産の再発見事業「郷土学習講座」、留萌市教育支援センター「ゆっくるも」の利用状況等について説明があった。



▲郷土学習講座のチラシ

【市立病院】

令和７年度留萌市病院事業会計決算（速報）について、地域包括ケア病床の開設、入院患者対面面会の緩和について説明があった。

【留萌市議会事務局】TEL42-1907 FAX43-6700　URL:https://www.e-rumoi.jp/gikai/index.html　E-mail:rumoishigikai@basil.ocn.ne.jp

令和８年度予算審査特別委員会からの報告

（一部抜粋）

４月27日と6月15日に予算審査特別委員会を開きました。

４月27日予算審査特別委員会

【総務費】

Q自主防災組織運営助成金の事業内容は。

A自主防災組織を設置した町内会に、1世帯100円の交付。独自に行う防災訓練、研修会の開催等に対して１団体3万円を上限として、15町内会の45万円を予算計上。

【民生費】

Q住民センター補修事業修繕料の内容は。

A．旧春日児童センターを含む施設全体を春日住民センターとして地域主導で管理・運営していくにあたり、浄化槽の補修を行うもの。

Q町内会街路灯設置等事業費補助金の補助額は。

A３分の２の補助として、１灯につき上限５万円。過去に1,700灯ほど更新したものが主に対象。令和４年度から７年度までに、約150灯を更新している。

【農林水産業費】

Q産学官連携強化事業の具体的な内容は。

A水産振興に向けて東海大学、公立はこだて未来大学と専門的な知見で市の課題について解決、水産業振興を図る内容。市の専門的な知見を持つスタッフがいるので、今後は体制を強化していきたい。

【商工費】

Q商店振興組合連合会振興対策事業費補助金によって、市としてどのような成果を期待しているか。

A商店街の環境整備、冬期間の歩行環境の整備。スタンプラリーなどで、市民に商店街に来て、買い物をしてもらうことを期待している。



▲るもいプラザで開催したハロウィン事業

【土木費】

Q留萌港南岸地区給油取扱施設整備工事は、どのような船が使用することを想定しているのか。

A主に海上自衛隊の護衛艦をはじめ、一般貨物船、工事の作業船など、民間の船舶の利用を想定。



▲昨年６月留萌港に寄港した護衛艦「あさぎり」

【教育費】

Q留萌高等学校教育振興支援事業の内容と補助金のお金の流れは。

A高校の間口維持確保に向けての支援、端末購入の支援、進路実現に向けて第１希望がかなうような支援として実施。留萌高校の教育振興会に補助し、振興会から各保護者に対して検定料などを振り込む流れになっている。留萌市補助金交付等規則に基づき、実績が報告される。

6月15日予算審査特別委員会

【総務費】

Qまちなか対話推進事業の内容は。

A市民が自由に参加でき、市長自らが地域に赴き、市民との直接対話を行う。日常生活の中での課題や、市政に対する率直な意見を伺い、政策として取り込める意見があれば、取り入れていく。

【民生費】

Q子育て世帯訪問支援事業は子育て世帯、妊産婦、ヤングケアラーなど新たなセーフティネットとしての幅広い支援となると思うが、専門職などの配置は。

A母子保健を担当している保健師と、児童福祉を担当している家庭児童相談室の職員を配置。

【商工費】

Q地域経済循環分析・推進事業の内容は。

A経済循環を分析し、それを今後どうつなげていくかというテーマの大きな事業。推進会議は、本市の経済構造及び地域内の資金の流れを把握し、可視化することで、客観的なデータに基づく本市の経済政策の方向性を議論して、その内容を市に提言するもの。

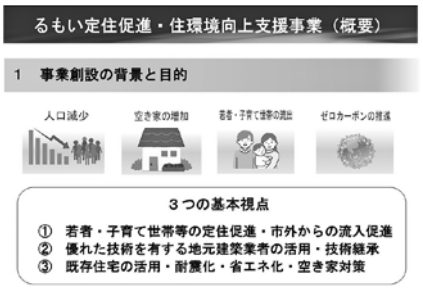
Qアウトドア商品等開発事業の内容は。

A地域プロジェクトマネージャーの専門的な知見を最大限活用し、ツアーメニューの開発やアウトドアグルメの開発を進める。マウンテンバイクの大会誘致を想定して、神居岩のエリアにコースを設置し、無料開放していく。

【土木費】

Qるもい定住促進・住環境向上支援助成金の事業内容は。

A４つの事業メニューに分けており、①「まちなか居住応援助成金」として、住宅の新築や中古住宅の購入に要した経費。②「あんしん住宅改修支援助成金」として、持ち家の老朽化改修や耐震改修などに要した経費。③「住宅省エネ改修等促進助成金」として、断熱改修または省エネ設備導入に要した経費。④「空き家対策総合支援助成金」として、空き家バンク登録物件を購入し改修した場合の経費に対して、それぞれ助成金を交付する事業となっている。



▲留萌市ホームページから

詳細はこちらからご確認ください。

令和8年第2回定例会　一般質問と答弁　①



村上（むらかみ）　雅彦（まさひこ）【無会派】

質問　第3期留萌市中期財政計画について

今後、大型投資事業の計画を進める上で、財政運営上、全てに対応できれば良いが、理想どおり進まない場合には、計画どおり進めることと一旦保留することを市民との対話の中で検討していくことが重要と考えるが、市長の見解を伺う。

答弁　資材費高騰などの影響により、全国的に投資事業費が増え続けている現状の中、各大型投資事業を実施した場合の将来の公債費負担や財政の見通しを推計した上で、財政運営に支障をきたすことが予想される場合には、市内部の協議や議会での議論と併せて、市民との対話を重ねていく中で、事業内容の変更や実施時期の調整などを含め適切に判断していく。

質問　港町の旧ＪＲ軌道敷について

老朽化が進む擁壁などについて、定期点検などの維持管理をしながら、現在の状態のまま保持することも考えられるが、今後の費用面を含めて、擁壁など取扱いについて伺う。

答弁　令和3年度の土留め擁壁内のコンクリート強度調査の結果により、現状では安全性が確保されており、今後においても、必要に応じて調査や点検を実施するなど、安全性を確保しながら、適正な維持管理に努めていく。



▲港町の旧ＪＲ軌道敷



小沼（こぬま）　清美（きよみ）【無会派】

質問　高齢者の移動を支える施策について

地域の高齢者ドライバーが安心・安全に運転を続けられることが健康寿命の延伸につながる。宮崎県都城市では、「シニアドライバー持続化支援事業」として多角的な支援事業を展開。自治体が高齢者の安全運転支援を事業化し、自動車学校に委託。高齢者の交通安全向上、自動車学校の安定した収益確保、地域交通の維持という3つの効果を同時に実現している。そこで、高齢者の移動を支える基盤の一つである自動車学校との連携について伺う。

答弁　公共交通機関が限られている留萌市では、自家用車の利用が日常生活に欠かせず、高齢ドライバーの交通事故防止は重要な課題である。

自動車学校は、高齢者講習や運転技能検査を通じて高齢者の安全運転を支える重要な役割を担っている。

運転を続ける高齢者に対しては、安全運転を継続的に支援する視点が必要。高齢者講習や運転技能検査を通じて自らの運転能力を確認し、安全運転への意識を高めることが重要である。自動車学校と連携した具体的な事業化については、先進事例の取組状況や事業効果を調査しつつ、引き続き関係機関と連携して、高齢者の交通事故防止に向けた啓発活動に取り組んでいきたい。



▲高齢者の移動を支える自動車学校



鈴田（すずた）　亜湖（あこ）【萌芽クラブ】

質問　地域おこし協力隊の定着について

人口減少が進む中、地域おこし協力隊は地域活性化や人材確保の重要な担い手である。任期終了後も留萌市に定住してもらうため、今後どのような支援策や地域づくりを進めていくのかを伺う。

答弁　起業や事業承継を行う際の補助金の交付、専門アドバイザーによる活動支援、地域住民や事業者との連携による就業支援など、多面的な定着支援を行っている。また任期終了後の定着支援を含めた施策を総合的に推進し、地域おこし協力隊制度を地域力向上と新しい人の流れを生み出す施策として引き続き取り組んでいく。



▲地域に根差した活動を行う地域おこし協力隊

【留萌市議会事務局】TEL42-1907 FAX43-6700　URL:https://www.e-rumoi.jp/gikai/index.html　E-mail:rumoishigikai@basil.ocn.ne.jp

詳細はこちらからご確認ください。

令和8年第2回定例会　一般質問と答弁　②



宇川（うかわ）　達朗（たつろう）【萌政会】

質問 **地元企業応援助成事業の成果と課題について**

人口減少や人手不足が深刻化する中、人材確保や人材育成の面から成果と課題をどのように分析し今後どのように改善していくのか伺う。

答弁 合同企業説明会への出展支援や研修、資格取得支援などにより、人材確保や人材育成に一定の成果はあるが、制度利用が一部企業に偏る傾向が課題であり、今後は企業ニーズを把握しながら、人材確保から定着までを一環として支援できる仕組みづくりを進めていく。

質問 **クマ出没時における市民生活及び学校の安全対策**

ヒグマ対策の危機管理課題と市民安全確保の取組についての見解を伺う。

答弁 深刻化している熊出没問題は、深刻な課題であり、市民の生命に直接的な危害が及ぶ可能性のある緊急事態である。対策として、猟友会と連携し、箱わなによる個体数調整やパトロール・監視活動による追い払い、駆除を継続し、ヒグマの日常生活圏への侵入抑制を図る。また、市民への注意喚起やごみの適正管理など啓発を図る。また、警察署や猟友会及び留萌振興局との連携強化、避難体制の整備、迅速な出没情報の提供体制の充実について検討を進める。

質問 **原油・資材価格高騰が市民生活及び公共施設運営に与える影響**

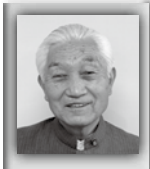
中東情勢や原油価格高騰が与える市民生活や自治体運営への影響について伺う。

答弁 市内事業者では、燃料や梱包資材、塗料、ニトリル手袋などで入荷遅延や価格上昇の影響が生じている。市においても、クリーンステーション塗装用資材の入手が困難となり、価格も従来の2倍以上に上昇し、今年度の春季塗装作業を中止した。

また、公共施設の運営に必要な物品調達には現時点で大きな支障は生じておらず、今後も中東情勢や原油価格の動向を注視しながら、市民サービスの維持に努める。



▲資材高騰で塗装作業が中止されたクリーンステーション



野崎（のざき）　良夫（よしお）【無会派】

質問 **市政執行方針について**

「市政執行方針」とは、首長が自らの自治体における経営や政策の実行について、一年間又は将来に向けての基本的な考えや、具体的方法を示す代表的な政治文言だと思う。

今回打ち出した市政執行方針は、どの様な組立てをされたのかを伺う。

答弁 具体的な事業の裏付けをもって示すべきものであるという認識に立ち、まずは市民生活の安定と行政サービスの停滞を招かないよう、これまで進めて来た施策の確実な執行と、今後の市政運営に必要な施策を積み上げる形で編成したところである。

質問 **政策展開について**

今議会において益田市政初の市政執行方針に基づく政策と予算を打ち出す議会となったが、私の押えでは「益田カラー」と言える項目は少ない様だ。

若干、期待外れの感がするが、どの様な考えなのか伺う。

答弁 優先課題として、地域経済の基盤強化に向けた方策の検討や、若者や子供世帯の定住促進に向けた住環境への新たな支援策、市民対話と広聴機能の強化について、新規事業と共に盛り込んだところである。

今後、これまでの施策の精査、検証を行い新たな施策の展開を図って進めて行く。



▲まちづくり懇談会の風景



戸水（とみずみ）　美保子（ほこ）【留萌公明党】

質問 **危険な大型建物の除去について**

市長は就任挨拶の4つの願いで「市民ファーストで愛し愛される街」を掲げている。その願い達成のためには、まず、市民の不安や心配をいち早く解決することが必要だと思う。市民から心配の声が上がっている旧るもいプラザやボウリング場跡の建物の除去を進めるべきであると思うが、市長の見解を伺う。

答弁 これらの建物の安全について危険はないかをモニタリングをし、緊急対応で措置し、市民に危険が及

詳細はこちらからご確認ください。

令和8年第2回定例会　一般質問と答弁　③

ばないよう安全確保に努めている。建物の管理責任のある所有者に対しては、その状態を伝えている。市には空き家等対策審議委員会があるので、弁護士や建築の専門家などの意見も頂きながら実効性のある方策を模索していく。



▲中心市街地にある大型ビル

質問　おんせんタクー留の拡充について

市が温浴施設まで運行しているおんせんタクー留は、現在は週2回だがより望ましい週3回にできないか。

また、バス運賃無償化と同じ理念に立ち、高齢者の移動支援の拡充として、おんせんタクー留の増便や交通費負担軽減を検討できないか。

答弁　現時点での利用満足度については概ね満足をしていただいている状況にあると アンケート結果より判断しているが、今後も定期的に調査を行い研究していくこととする。



川村（かわむら）　忠司（ただし）【萌芽クラブ】

質問　新交流複合施設について

市長交代後の新複合交流施設導入機能及び施設整備計画の位置づけについて、これからの留萌を担う事業かと思うが市長の考えを伺う。

答弁　旧留萌駅前地域のにぎわいの再生や市民の交流機会の拡大を図る為、整備する方向に変わりはないが基本構想策定時から社会情勢や物価が変動しており、当初の構想から規模や内容を見直す必要がある。これから庁内会議において調整し方向性を見出していく。



▲新交流複合施設建設予定の旧留萌駅舎跡地の周辺イメージ

質問　部活動の地域展開について

令和5年度からの「改革推進期間」から今年度は「改革実行期間」へと移るなか、留萌市としてこの改革の意義をどのようにとらえ進めていくのか伺う。また、「改革実行期間」として閉校施設や土日の学校開放など活動環境を積極的に広げていく考えがあるか考えを伺う。

答弁　子どもたちのスポーツ・文化活動実態や生徒・保護者のニーズ把握、受け皿となる地域クラブの活動状況を確認し、子どもたちの視点に立った、子どもたちのための部活動改革となるよう取り組んでいく。また、夏休みを目途に旧北光中学校の体育館の試験的開放に向けて準備を進めていく。



田村（たむら）　裕樹（ひろき）【萌芽クラブ】

質問　留萌港の展望について

今後、港についての政策を構築するうえで、何に重点を置き進めていくのか、市長の考えをお聞きしたい。

答弁　大きく三つ重点的な取組を進めたいと考える。一つ目は、食料供給拠点の形成。小麦集出荷貯蔵施設の活用を最大限に進め、食料安全保障の観点から、道北における留萌港の位置づけを明確にし、港の活性化に繋げたい。二つ目は、海洋再生可能エネルギー拠点の形成。漁業との共存による洋上風力発電の誘致と、基地港としての拠点形成を図ることで、新たな留萌港の活用に繋げたい。三つ目は、観光交流拠点の形成。「みなとオアシスるもい」の代表施設でもある「るしんふれ愛パーク管理棟」や、アウトドア・アクティビティ拠点施設の開業により、港を活用した水辺のアウトドアフィールドとして親水環境を整え、新たな観光交流機能の充実により、港の賑わいに繋げたい。

重要港湾留萌港は、本市の重要な産業資産であり、食・エネルギー・観光交流の三つの柱を軸に、関係機関との連携を深めながら戦力的かつ積極的に港湾政策を推進したい。



▲本市の将来を担う極めて重要な産業資産である留萌港

質問　各種団体等との関わりについて

円滑な合意形成によって進める市政執行とするため、各種団体等との関係をどのように構築していくか、市長の考えをお聞きしたい。

答弁　市民をはじめ、各種団体の皆様も市政運営における大切なパートナーと位置付け、相互理解と信頼関係を深め、市民全体の利益を基本とした関係構築に努めていきたい。

【留萌市議会事務局】TEL42-1907 FAX43-6700　URL:https://www.e-rumoi.jp/gikai/index.html　E-mail:rumoishigikai@basil.ocn.ne.jp

令和７年度　政務活動費使途報告

政務活動費は、市議会議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として、会派及び会派に属さない議員に対し交付されます。留萌市の交付額は、一人１か月 10,000 円。政務活動費として使うことができる経費は条例で定められ、調査研究、研修、要請、陳情、各種会議への参加等市政の課題及び市民の意思を把握し、市政に反映させる活動など住民福祉の増進を図るために必要な活動経費となっています。残金は、速やかに返還届を市長に提出し、返還しています。

会派又は氏　名	収入（内自己資金）	支　出					支出合計	残金
		研究調査費	研究費	会議費	資料購入費	事務費等		
萌政会	240,000円	－	－	－	－	－	0円	240,000円
萌芽クラブ	545,399円（65,399円）	453,969円	91,430円	－	－	－	545,399円	0円
留萌公明党	240,000円	－	125,703円	－	39,247円	4,357円	169,307円	70,693円
野崎良夫	120,000円	－	19,470円	－	9,510円	3,683円	32,663円	87,337円
村山ゆかり	120,000円	－	80,940円	－	－	－	80,940円	39,060円
小沼清美	141,669円（21,669円）	－	42,069円	－	99,600円	－	141,669円	0円
横田美樹	120,000円	－	78,345円	－	－	－	78,345円	41,655円

※出納簿は留萌市議会ホームページに掲載しています。
※米倉靖夫議員、村上雅彦議員は政務活動費を請求していません。

〈議会モニター設置　５月１日委嘱状交付〉

この度、５月１日に市民公募により決定した５名、坂本守正氏、鵜城雪子氏、松村剛氏、中野淳平氏、石田純一氏に議会モニター委嘱状を交付いたしました。議会モニター制度とは、「わかりやすく・開かれた」議会を実現することを目的に、定例会を実際の議場やユーチューブで傍聴いただき、傍聴環境、議員の一般質問の姿勢、議会だよりの発信力などを、市民目線で見ていただき、定例会ごとの報告書としてご意見を議会運営に反映していく取り組みです。

任期は令和９年３月まで。



留萌市議会基本条例を検証

市民に開かれた議会を実現するため、基本的な活動事項を定めた「留萌市議会基本条例」を平成２６年６月に制定。毎年、議会運営委員会を中心に内容を検証し今後の課題を整理しています。

今年度は、市民との意見交換会など広報・広聴活動や議員研修の充実に力を入れました。課題であった「議会モニター制度の導入」は、新たな市民参加システムとして今年度からスタートしました。基本条例制定から１２年が経過、社会情勢と議会の責務を考え、条例の見直しも視野に入れることを確認しました。

留萌市かずの子条例をＰＲ

５月５日の「かずの子の日」(北海道水産物加工協同組合連合会が制定)にちなみ、道の駅るもいで「かずの子のマチ留萌フェスタ」が開催され、2016 年に留萌市議会提案で制定した「留萌市かずの子条例」をＰＲしました。全議員でチラシとデジタルガイドブックを配布してかずの子の消費拡大と普及を図りました。



議会の動向

令和8年3月19日から令和8年6月2日までの議会の動向を報告します

8.3.19 令和8年留萌市議会第1回定例会開会日
3.26 総務経済常任委員会
〃 一般質問
〃 議会運営委員会
3.27 一般質問
〃 民生文教常任委員会
〃 議会運営委員会
3.30 本会議
〃 全員協議会
4.6 議会運営委員会
4.12 四條公祭式典
4.13 議会広報広聴常任委員会
〃 議会運営委員会
4.14 北海道市議会議長会道北支部議長会(春季)
4.16 各派代表者会議
〃 沖縄の基地問題を考える議員の会in千歳
4.19 令和8年度留萌駐屯地音楽まつり
4.20 総務経済常任委員会
〃 民生文教常任委員会
4.21 議会運営委員会
4.23 第89回北海道市議会議長会定期総会
4.24 第89回北海道市議会議長会定期総会(視察)
4.27 令和8年留萌市議会第2回臨時会
〃 議会広報広聴常任委員会
4.30 総務経済常任委員会
〃 全員協議会
5.1 議会モニター委嘱状交付式
5.5 かずの子のマチ留萌フェスタ
5.8 議会運営委員会
〃 第25回道北商工会議所正副会頭会議懇親会
5.11 令和8年度第1回二水会
5.12 登別市議会市政クラブ行政視察
5.14 全国自治体病院経営都市議会協議会第54回定期総会
5.18 留萌市自衛隊協力会・自衛隊退職者雇用協議会留萌支部役員会及び令和8年度定期総会
5.19 原水爆禁止留萌市協議会対応
〃 各派代表者会議
〃 議会広報広聴常任委員会
5.20 議会運営委員会
5.21 留萌地域総合開発期成会令和8年度定期総会及び懇親会
5.22 民生文教常任委員会
〃 総務経済常任委員会
5.23 第2師団音楽まつり
5.26 留萌管内町村議会議長及び留萌市議会議長による意見交換会
5.27 全国市議会議長会第102回定期総会
5.28 留萌市暴力追放運動推進協議会総会
5.29 議会運営委員会
6.2 令和8年留萌市議会第2回定例会開会日

留萌市議会　フェイスブック

こんなことが決まりました

令和８年 第２回定例会　６月２日～１６日
令和８年 第２回臨時会　４月２７日

令和８年 第２回定例会

報　告	・令和７年度留萌市繰越明許費繰越計算書について ・令和７年度留萌市下水道事業会計予算繰越計算書について ・令和７年度留萌市水道事業会計予算繰越計算書について ・令和７年度留萌市一般会計に係る放棄した債権の報告について ・令和７年度留萌市水道事業会計に係る放棄した債権の報告について ・令和７年度留萌市病院事業会計に係る放棄した債権の報告について　…了
議　案	・令和８年度留萌市一般会計補正予算(第３号) ・令和８年度留萌市介護保険事業特別会計補正予算(第２号) ・令和８年度留萌市水道事業会計補正予算(第１号) ・留萌市事務分掌条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市情報公開条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市住宅改修促進助成条例を廃止する条例制定について　…原案可決 ・留萌市公平委員会委員の選任について ・留萌市農業委員会委員の任命について　ほか９件…同意
意見書案	・ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書 ・義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元など教育予算拡充とゆたかな学びを求める意見書 ・地方財政の充実・強化に関する意見書 ・北海道教育委員会「これからの高校づくりに関する指針」(改定版)を見直しすべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書 ・令和８年度北海道最低賃金改正等に関する意見書 ・ドナーミルクの利用拡大を求める意見書 ・住まいの安定と居住支援の抜本的強化を求める意見書　…原案可決

令和８年 第２回臨時会

議　案	・令和８年度留萌市一般会計補正予算(第２号) ・令和８年度留萌市介護保険事業特別会計補正予算(第１号) ・令和８年度留萌市港湾事業特別会計補正予算(第１号) ・留萌市税条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市都市計画税条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について　…原案可決 ・留萌市副市長の選任について ・留萌市教育委員会教育長の任命について　…同意

編集後記

●６月議会では議員８名が一般質問にたち、益田市長の市政執行方針など、多くの市政課題について質問を繰り広げました。９月２８日㈪は「るもいプラザ」でテーマを決めずに、２９日㈫は港西コミセンでテーマを決めて、「市民と議会の意見交換会」を行います。市民のみなさまの声をぜひお聞かせください。(清)

【留萌市議会事務局】TEL42-1907 FAX43-6700　URL:https://www.e-rumoi.jp/gikai/index.html　E-mail:rumoishigikai@basil.ocn.ne.jp